

【令和3年度】神崎市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業の実施状況及び効果 (1/5)

| No. | 担当課              | 事業名<br>(※実施計画に記載した事業名)     | 事業概要<br>(※実施計画に記載した内容)<br>①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)  | 実績額(円)     |        |            |     | 実施期間      |          | 事業の実績    | 事業の効果  | 備考  |
|-----|------------------|----------------------------|---|------------|--------|------------|-----|-----------|----------|----------|--|---|
|     |                  |                            |   | 国庫補助額      | 交付金充当額 | 起債額        | その他 | 事業開始      | 事業完了     |          |  |   |
| 1   | 健康増進課<br>健康増進係   | 新型コロナウイルスワクチン<br>接種協力機関支援金 | ①新型コロナワクチン接種実務に協力していただく医療機関へ支援金を交付し、ワクチン接種の円滑化を支援する<br>②新型コロナワクチン接種実務に協力していただく医療機関へ支援金を交付することに係る経費<br>③ [集団接種] 200千円×19医療機関=3,800千円 [個別接種] 200千円×19医療機関=3,800千円<br>④医療機関  | 6,000,000  | 0      | 6,000,000  | 0   | 0         | R3.5.24  | R3.12.27 | 新型コロナワクチンの集団接種への協力医療機関19機関及び個別接種への協力医療機関11機関に対して一律20万円の支援金を交付した。   | 協力医療機関において、新型コロナウイルスワクチン予防接種事業にかかる経費等に活用され、ワクチン接種事業の円滑化へつなげられた。   |
| 2   | 健康増進課<br>健康増進係   | 医療機関等支援事業                  | ①医療機関及び介護・障がい者施設へ感染防止品(マスク等)の購入費及びPCR検査費用に充てるための支援金を交付し、医療従事者及び介護・障がい者施設従事者への感染予防対策を支援する<br>②医療機関及び介護・障がい者施設へ感染防止品の購入費及びPCR検査費用に充てる支援金を交付することに係る経費<br>③100千円×35医療機関(※市内の医療機関=内科19機関+歯科16機関)=3,500千円、100千円×104介護・障がい者施設機関=10,400千円<br>④医療機関及び介護・障がい者施設     | 12,378,628 | 0      | 12,300,000 | 0   | 78,628    | R3.10.26 | R4.3.25  | 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る物品等の購入費及びPCR検査費用として市内医療機関31か所、介護事業所80か所、障害福祉サービス事業所13か所に対して支援金を交付した。                                       | 医療従事者及び介護・障がい者施設従事者への感染予防対策へ寄与することができた。   |
| 3   | 福祉課<br>子育て支援係    | 子育て世帯への臨時応援給付金等事業          | ①子育て世帯及びひとり親世帯に応援給付金を支給し、新型コロナ感染症の影響を受けた子育て世帯及びひとり親世帯を支援する<br>②子育て世帯及びひとり親世帯に対し、子供1人につき10千円の応援給付金を支給することに係る経費<br>③10千円×5,400人(18歳以下の子供)=54,000千円、10千円×390人(18歳以下のひとり親世帯の子供※児童扶養手当受給中の世帯)=3,900千円、委託料=2,456千円、郵便料・手数料=843千円、印刷製本費等=268千円<br>④子育て世帯及びひとり親世帯 | 59,786,354 | 0      | 57,300,000 | 0   | 2,486,354 | R3.4.1   | R4.3.31  | ①18歳までの児童がいる世帯に対し、児童1人につき10,000円を支給した。<br>※対象児童数 5,273人<br>②①に加え、18歳までの児童がいる低所得のひとり親世帯に対し児童1人につき10,000円を支給した。<br>※対象児童数 372人 | 新型コロナ感染症の影響を受けた子育て世帯及びひとり親世帯への生活支援ができた。   |
| 4   | 農政水産課<br>農業水産振興係 | 神崎市米・大豆次期作支援緊急対策交付金事業      | ①新型コロナウイルス感染症により米・大豆の所得が減少する等の影響を受けた農業者に補助金を支給し、次期作における生産活動を支援する<br>②神崎市農業再生協議会が示す米の生産の目安を守り水稲・大豆を耕作する農業者に対し、10a当たり1千円を補助することに係る経費<br>③水稲 1千円/10a×185,100a=18,510千円、大豆 1千円/10a×84,500a=8,450千円<br>④農業者(米・大豆)  | 26,975,700 | 0      | 25,400,000 | 0   | 1,575,700 | R4.4.1   | R4.3.31  | コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響を受けた農業者に対し、米・大豆の次期作における生産活動を支援するため、対象農業者144件に対して26,975,700円を交付した。                                       | 新型コロナウイルス感染症の拡大及び原油価格・物価高騰等の影響により売上げが減少する等の影響を受けた農業者に対し、経営の安定が図られるよう補助金を交付し、米・大豆の次期作に前向きに取り組むための支援につながった。 |
| 5   | 商工観光課<br>商工観光係   | 神崎市事業者応援給付金事業(第2弾)         | ①売上げが減少した事業者へ給付金を支給し、事業継続を応援・支援する<br>②法人に対し一律200千円、個人事業者に対し一律100千円を支給することに係る経費<br>③法人=200千円×210事業者=42,000千円、個人事業者=100千円×460事業者=46,000千円、需用費(消耗品)=100千円、会計年度任用職員(1名×3ヶ月)=311千円<br>④令和2年12月～令和3年2月までのいずれか1ヶ月の売上が、前年同月比で20%以上減少した市内の中小企業者及び小規模企業者            | 48,810,779 | 0      | 48,746,000 | 0   | 64,779    | R3.4.1   | R3.6.25  | コロナ禍において売上げが減少した市内事業者に対し、法人20万円、個人10万円を給付した。<br>○法人数 106件 21,200千円<br>○個人数 273件 27,300千円                                     | 売上げが20%以上減少となった市内事業者等を対象に支援を行うことで、事業継続の一助となった。  |

【令和3年度】神崎市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業の実施状況及び効果 (2/5)

| No. | 担当課            | 事業名<br>(※実施計画に記載した事業名) | 事業概要<br>(※実施計画に記載した内容)<br>①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)   | 実績額(円)     |        |            |     | 実施期間      |          | 事業の実績    | 事業の効果  | 備考  |  |
|-----|----------------|------------------------|--|------------|--------|------------|-----|-----------|----------|----------|--|---|--|
|     |                |                        |  | 国庫補助額      | 交付金充当額 | 起債額        | その他 | 事業開始      | 事業完了     |          |  |   |  |
| 6   | 建設課<br>都市計画係   | キッズパークかんざき整備事業(日の隈公園)  | ①日の隈公園を整備・改修し、3密を回避した屋外での心身のリフレッシュ及び子育てを支援する<br>②日の隈公園を整備・改修することに係る経費<br>③整備・改修費用=67,067千円<br>④市内の公園   | 67,057,100 | 0      | 60,025,000 | 0   | 7,032,100 | R3.10.29 | R4.3.15  | 遊具が公園北側エリアに設置されていたため、老朽化した既存遊具を撤去し、エリアを分けて整備を行った。<br>健康遊具エリア(北側) 3基<br>インクルーシブ遊具エリア(中央) 3基<br>大型複合遊具エリア(南側) 2基                               | 公園北側エリアに集中していた来園者が利用目的により分散され、3密を回避した公園利用が可能になった。また、来園客数も整備前と比較して増加した。コロナ禍における屋外での心身のリフレッシュ機会の増加及び子育ての支援に寄与することができた。  |  |
| 7   | 福祉課<br>子育て支援係  | 児童手当の郵送受付費             | ①児童手当の現況届手続きを窓口受付から郵送受付へ変更し、感染を防止する【必要な情報を届けたい】<br>②窓口受付から郵送受付へ変更することに係る経費<br>③郵便料84円×2,000人=168千円、封筒代=9千円<br>④児童手当の受給者  | 163,370    | 0      | 100,000    | 0   | 63,370    | R3.6.1   | R3.12.31 | 【児童手当現況届返信用封筒代】<br>・2,000枚×2.9円×1.10=6,380円<br><br>【児童手当現況届返信用郵便代】<br>・1,669通=156,990円   | 児童手当の現況届手続きを窓口受付から郵送受付へ変更したことで、対面機会を低減でき感染を防止することができた。  |  |
| 8   | 企画課<br>情報管理係   | テレビ会議整備事業              | ①行政機関(本庁・各支所)にテレビ会議設備を導入し、3密による感染拡大を防止し行政機関としての機能向上を図る<br>②行政機関(本庁・各支所)にテレビ会議設備を導入することに係る経費<br>③備品購入費=2,028千円(大型テレビ3台、ノートパソコン3台、カメラ3台、マイク・スピーカー3台等)<br>④行政機関(本庁、千代田支所、育振支所)  | 1,705,000  | 0      | 1,700,000  | 0   | 5,000     | R3.10.1  | R4.3.14  | TV会議設備使用実績<br>令和3年度 ※令和4年3月導入<br>神埼2件 千代田1件 春振1件<br>令和4年度<br>神埼約70件 千代田約10件 春振約10件   | 新型コロナウイルス感染症の影響によりリモート会議等の需要が高まり、4人以上参加のweb会議の回数も増加傾向にある。<br>また、選挙説明会やイベント関係の説明会にてTV会議設備を利用することで各支所の職員が本庁舎に来ることなく会議に参加することが可能となり、感染拡大防止を図ることができた。   |  |
| 9   | 企画課<br>情報管理係   | Wi-Fi環境整備事業            | ①感染症対策等の情報を活用できる早期避難所・指定緊急避難場所とするためWi-Fi環境を整備し、避難所及び避難場所としての機能向上を図る<br>②感染症対策等の情報を活用できる早期避難所・指定緊急避難場所とするためWi-Fi環境を整備することに係る経費<br>③公衆無線LANサービス設定委託料=2,212千円、LAN配線・機器取付工事=4,011千円、公衆無線LAN機器購入費=5,309千円<br>④早期避難所=神埼中央公民館・神埼交流センター、指定緊急避難場所=神埼中央公園体育館             | 9,262,000  | 0      | 8,000,000  | 0   | 1,262,000 | R3.10.1  | R4.9.30  | POEスイッチ6台、無線アクセスポイント、ライセンス、マウントキッド等23セット購入。<br>神埼市中央公民館、神埼中央公園体育館、神埼町保健センターのネットワーク設定、機器設定、配線、取付工事を行った。<br>※ただし、社会情勢の影響により物品の入手ができず事業完了は令和4年度 | 避難所においてWi-Fi環境を整備することにより、災害時に避難者が感染症対策等の情報を個人のスマートフォン等により収集する場合においても通信が輻輳しないような環境を構築することができた。<br>活用事業完了後に幸い規模の大きい災害は少なく実績としての数値は少ないが、整備を行った3施設に関してはおおむねどの部屋においても快適にwifiを使用できる状況であり、災害時の避難場所としての情報収集環境を維持していく。 |  |
| 10  | 健康増進課<br>健康増進係 | 新型コロナウイルス抗原検査キット購入費    | [基本的対処方針(令和3年9月9日変更)33ページ目]<br>①市内の保育園・幼稚園・小中学校・市役所等で陽性者や濃厚接触者等が確認された場合に抗原検査のスクリーニング検査等を行い、感染拡大の防止を図る<br>②市内の保育園・幼稚園・小中学校・市役所等で行う抗原検査において、抗原検査キットを購入することに係る経費<br>③抗原検査キット2,310円×4,100個=9,471,000円(市内の保育園・幼稚園・小中学校・市役所の園児・生徒・市役所職員数=約4,100人)<br>④陽性者及び濃厚接触者の関係者 | 3,253,800  | 0      | 3,200,000  | 0   | 53,800    | R3.12.27 | R4.1.24  | 市内の保育園・幼稚園・小中学校・市役所等で行う抗原検査に使用する抗原検査キットを購入し、配付・活用を行った。<br>【購入物品】<br>・抗原検査キット(鼻腔スワブ入) 4,100セット<br>・抗原検査キット(鼻咽頭スワブ入) 250セット                    | 濃厚接触者等に対する抗原検査キットによる施設内スクリーニング検査を実施し、早期に陽性の疑いがある方を発見することによって、クラスターの発生等、感染拡大を防止することができた。   |  |

【令和3年度】神崎市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業の実施状況及び効果 (3/5)

| No. | 担当課              | 事業名<br>(※実施計画に記載した事業名) | 事業概要<br>(※実施計画に記載した内容)<br>①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)  | 実績額(円)     |        |            |     | 実施期間      |          | 事業の実績    | 事業の効果   | 備考  |
|-----|------------------|------------------------|---|------------|--------|------------|-----|-----------|----------|----------|---|---|
|     |                  |                        |   | 国庫補助額      | 交付金充当額 | 起債額        | その他 | 事業開始      | 事業完了     |          |   |   |
| 11  | 健康増進課<br>健康増進係   | 新型コロナウイルス感染症重症化予防対策事業  | 【基本的対処方針(令和3年9月9日変更)61ページ目】<br>①新型コロナウイルス感染患者や感染の疑いがある患者に対して、市内の医療機関・市役所等より酸素飽和度モニターを貸与し計測させることで、体内異常の有無の確認と異常時の速やかな受診等につなげ、感染者の重症化及び感染拡大を防止する<br>②酸素飽和度モニターを医療機関へ配備することに係る経費<br>③9,130円/個×240個=2,192千円 ※市内20医療機関(10個/1医療機関)、市役所(健康増進課10個・高齢障がい課10個・避難所用20個)<br>④医療機関 | 1,795,200  | 0      | 1,700,000  | 0   | 95,200    | R3.11.12 | R3.12.27 | 市内20医療機関、市役所等へ酸素飽和度モニター合計240個を配備した。   | 医師が必要と判断した方等に対し酸素飽和度モニターを貸与し計測させることで、体内異常の有無の確認と異常時の速やかな受診等につなげ、感染者の重症化及び感染拡大を防止することができた。                     |
| 12  | 商工観光課<br>商工観光係   | 神崎市中小企業新事業チャレンジ支援補助金事業 | ①感染拡大の影響を受けている事業者が新商品の開発・販路の開拓等を行う際に必要な経費の一部を補助し、社会経済活動の変化に対応する事業者を支援する<br>②事業者へ新商品の開発・販路の開拓等に必要な経費の一部を補助することに係る経費<br>③⑦40～500千円=経費の3/4、562,500円/件(補助金見込み)×40事業者=22,500千円<br>④500～2,000千円=経費の1/12、250千円/件(補助金見込み)×30事業者=7,500千円(佐賀県のチャレンジ支援交付金の交付決定者)                 | 16,422,875 | 0      | 16,400,000 | 0   | 22,875    | R3.9.27  | R4.3.25  | 新たな事業にチャレンジする市内の中小企業者等を対象として補助金による支援を行った。<br>○佐賀県が採択した中小企業者<br>・13事業者 2,526千円<br>○市が採択した中小企業者<br>・32事業者 13,897千円                              | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている事業者が新たな事業に取り組む場合に補助を行うことで、新規事業への参入や事業継続を支援することができた。                                 |
| 13  | 商工観光課<br>商工観光係   | 神崎市飲食店応援支援金事業          | ①佐賀県の時短要請に協力した市内飲食店に支援金を交付し、事業継続の支援及び時短営業を促し感染拡大を防止する<br>②佐賀県の時短要請に協力した市内飲食店に支援金を交付することに係る経費<br>③50千円×100事業者=5,000千円<br>④時短営業に協力する飲食店   | 2,600,000  | 0      | 2,600,000  | 0   | 0         | R3.9.27  | R4.1.17  | 佐賀県が実施した、飲食店への時短営業要請に応じた市内飲食事業者に対し、5万円の支援を行った。<br>○時短営業を実施した飲食事業者<br>・52事業者 2,600千円   | 時短営業を実施した飲食事業者に対し、支援金を交付することで事業継続支援を行うことができた。   |
| 14  | 福祉課<br>子育て支援係    | 保育対策総合支援事業費補助金         | (保育環境改善等事業)<br>①市内の保育園、認定こども園における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じることにより、保育環境改善を図る<br>②市内の保育園、認定こども園の感染拡大防止に係る物品等を購入することに係る経費<br>③マスク、消毒液、ビニール手袋、体温計等=5,500千円<br>④市内の保育園、認定こども園  | 5,500,000  | 0      | 2,450,000  | 0   | 3,050,000 | R3.6.1   | R4.3.31  | 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る物品等の購入費として市内公立・私立保育園10ヶ園、市内無認可保育園2ヶ園に5,500千円交付した。   | 市内の保育園、認定こども園における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策と保育環境改善対策を講じるため、マスクや消毒液、ビニール手袋を購入し、コロナの感染拡大を防止し、保育所を衛生的に運営することができた。       |
| 15  | 学校教育総務課<br>教育総務係 | 公立学校情報機器整備費補助金         | (学校からの遠隔学習機能の強化事業)<br>①市内の公立小中学校に遠隔学習等に必要なWebカメラ等を整備し、新型コロナウイルス感染症の影響による学校等の臨時休校等の緊急時においてもICTの活用により子どもたちの学習機会を確保する<br>②市内の公立小中学校に遠隔学習等に必要なWebカメラ等を整備することに係る経費<br>③Webカメラ等購入費=350千円<br>④市内の公立小中学校  | 510,400    | 0      | 175,000    | 0   | 335,400   | R3.11.16 | R4.3.10  | オンラインでの学習に必要なWebカメラ及びスピーカーフォンを購入し、市内の公立小中学校へ配布した。<br>Webカメラ20台 198,000円<br>小学校用 14台<br>中学校用 6台<br>スピーカーフォン20台 312,400円<br>小学校用 14台<br>中学校用 6台 | 市内の公立小中学校へWebカメラやスピーカーフォンを配備することで、臨時休校等に備えて家庭学習や遠隔学習等が実施できる環境を整備できた。<br>全校集会等の実施においても一部活用し、学習機会の確保に繋げることができた。 |

【令和3年度】神崎市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業の実施状況及び効果 (4/5)

| No. | 担当課              | 事業名<br>(※実施計画に記載した事業名)  | 事業概要<br>(※実施計画に記載した内容)<br>①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)  | 実績額(円)     |           |           |     | 実施期間      |         | 事業の実績   | 事業の効果   | 備考  |  |
|-----|------------------|---|---|------------|-----------|-----------|-----|-----------|---------|---------|---|---|--|
|     |                  |   |   | 国庫補助額      | 交付金充当額    | 起債額       | その他 | 事業開始      | 事業完了    |         |   |   |  |
| 16  | 学校教育総務課<br>教育総務係 | 公立学校情報機器整備費補助金  | (GIGAスクールサポーター配置支援事業)<br>①市内小中学校にGIGAスクールサポーターを配置し、オンライン授業への対応を図り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を講じる<br>②市内小中学校にGIGAスクールサポーターを配置することに係る経費<br>③委託料=12,870×11/12月=11,798千円<br>④市内の小中学校   | 11,180,400 | 0         | 4,613,000 | 0   | 6,567,400 | R3.4.1  | R4.3.31 | GIGAスクールサポーターを3名配置し、市内小中学校10校でICTに関する幅広い支援を行った。<br>1名あたり7時間×16日×11月 | GIGAスクール構想に基づくICT機器(1人1台端末)導入に際し、環境整備をはじめ、各種設定やトラブル対応、教職員向けの研修等を実施することで、学校教育現場での利活用促進を図ることができた。<br>また、教育委員会担当者と業務分担を行い、効率的な整備が実施可能となり、業務改善につながった。 |  |
| 17  | 健康増進課<br>健康増進係   | 疫病予防対策事業費等補助金<br>(予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備事業) | (予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備事業)<br>①マイナンバー情報と連携できるよう既存予防接種システムの改修を行い、新しい生活様式の実践に向けた行政IT化により業務の効率化・自動化・省力化を図り、住民サービスを向上させるとともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る<br>②マイナンバー情報と連携できるよう既存予防接種システムの改修を行うことに係る経費<br>③システム改修委託料=158千円<br>④行政機関 | 514,800    | 0         | 53,000    | 0   | 461,800   | R3.4.23 | R3.6.17 | 定期接種(ロタウイルスワクチン)について、マイナンバー情報と連携できるよう既存の予防接種システムの改修を行った。            | マイナンバー情報との連携ができるための体制の整備を行うことができた。  |  |
| 18  | 健康増進課<br>健康増進係   | 疫病予防対策事業費等補助金<br>(健(検)診結果等の様式の標準化整備事業)                          | (健(検)診結果等の様式の標準化整備事業)<br>①検診結果等の標準的な様式に対応できるよう既存健康管理システムの改修を行い、新しい生活様式の実践に向けた行政IT化により業務の効率化・自動化・省力化を図り、住民サービスを向上させるとともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る<br>②検診結果等の標準的な様式に対応できるよう既存健康管理システムの改修を行うことに係る経費<br>③システム改修委託料=746千円<br>④行政機関                  | 1,518,000  | 0         | 373,000   | 0   | 1,145,000 | R4.1.25 | R4.3.31 | 健(検)診結果等の標準的な様式に対応できるよう既存の健康管理システムの改修を行った。                          | マイナンバー情報との連携ができるための体制の整備を行うことができた。  |  |
| 19  | 健康増進課<br>健康増進係   | 疫病予防対策事業費等補助金<br>(健(検)診情報連携システム整備事業)                            | (健(検)診情報連携システム整備事業)<br>①マイナンバー情報と連携できるよう既存健康管理システムの改修を行い、新しい生活様式の実践に向けた行政IT化により業務の効率化・自動化・省力化を図り、住民サービスを向上させるとともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る<br>②マイナンバー情報と連携できるよう既存健康管理システムの改修を行うことに係る経費<br>③システム改修委託料=1,396千円<br>④行政機関                          | 2,838,000  | 0         | 466,000   | 0   | 2,372,000 | R4.1.25 | R4.3.31 | 健(検)診情報について、マイナンバー情報と連携できるよう既存の健康管理システムの改修を行った。                     | マイナンバー情報との連携ができるための体制の整備を行うことができた。  |  |
| 20  |                  | ※事業廃止   |   | 0          | 0         | 0         | 0   | 0         |         |         |   |   |  |
| 21  | 学校教育総務課<br>教育総務係 | 学校保健特別対策事業費補助金<br>(学校における感染症対策支援事業)                             | (学校における感染症対策支援事業)<br>①市内小中学校の児童生徒が安心して学ぶことができるよう学校の感染予防対策を実施・整備し、学校における感染症対策を支援し学びの補償を図る<br>②市内小中学校の児童生徒が安心して学ぶことができるよう学校の感染予防対策を実施・整備することに係る経費<br>③消毒液(手指用・除菌用)、ハンドソープ、ディスポ手袋、ペーパータオル、マスク等=10,800千円<br>④市内の小中学校                            | 10,800,000 | 5,400,000 | 0         | 0   | 5,400,000 | R4.3.1  | R5.3.31 | 市内の公立小中学校(全10校)に消毒液等感染症対策物品を整備した。<br>・事業費:10,800,000円               | 学校における新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐことができた。   |  |

【令和3年度】神崎市 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業の実施状況及び効果 (5/5)

| No. | 担当課              | 事業名<br>(※実施計画に記載した事業名)                   | 事業概要<br>(※実施計画に記載した内容)<br>①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)  | 実績額(円)     |        |            |     | 実施期間 |        | 事業の実績   | 事業の効果   | 備考                              |  |
|-----|------------------|--|---|------------|--------|------------|-----|------|--------|---------|---|---------------------------------|--|
|     |                  |  |   | 国庫補助額      | 交付金充当額 | 起債額        | その他 | 事業開始 | 事業完了   |         |   |                                 |  |
| 22  | 学校教育総務課<br>教育総務係 | 学校における感染症対策支援事業<br>(学校における感染症対策支援事業(単独)) | ①市内小中学校の児童生徒が安心して学ぶことができるよう学校の感染予防対策を実施・整備し、学校における感染症対策を支援し学びの補償を図る<br>②市内小中学校の児童生徒が安心して学ぶことができるよう学校の感染予防対策を実施・整備することに係る経費<br>③消毒液(手指用・除菌用)、ハンドソープ、ディスポ手袋、ペーパータオル、マスク等=12,138千円<br>④市内の小中学校 | 12,138,000 | 0      | 12,138,000 | 0   | 0    | R4.3.1 | R5.3.31 | 市内の公立小中学校(全10校)に消毒液等感染症対策物品を整備した。<br>・事業費:12,138,000円 | 学校における新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐことができた。 |  |